



心をこめて精一杯活動実施中

加古川市立

志方東小学校



令和5年度

学校便り 第13号

R5.6.20 発行

人数制限なしのオープンスクール実施



14日(水)、2,4時間目にオープンスクールを実施し、10:30~11:30まで令和5年度第1回家庭教育大学として、講演会を開催しました。平日にもかかわらず、保護者の方や地域の方に多数参加いただき、感謝申し上げます。

2時間目のオープンスクールでは、各教室の普段の授業の様子や、5,6年生が合同体育を行った際には、スポーツテスト種目のシャトルランの様子を体育館で参観していただきました。また、4時間目にはこの日ALTの来校日でもあり、1年生が初めての外国語活動に挑戦、生き生きと活動していました。その他、2年生の紙粘土で海の様子を表すという内容の図画工作科の授業や、音楽科の授業も見えていただきました。

令和5年度第1回家庭教育大学開催

家庭教育大学では、「多様な人々が安心して生活できる社会に～トランスジェンダーのわが子に学ぶ～」と題して、保護者の方や地域の方に多数ご参加いただき、松本一成(前浜の宮幼稚園長)先生の講演会を開催しました。

「健康は、心、体、社会的なもののすべてのことだよ」「自分が決めた人生を自分が生きる」「あなたはあなたのままでいい」など、いろいろなご苦労の末に多くの支えてくれる仲間に出会い、現在の我が子の笑顔がすべてと言い切れる、親としての松本先生の姿勢に感銘を受けました。エピソードをまじえながらのお話で、大変わかりやすかったと参加された方からも好評でした。以下はいただいた感想です。



- ・「あなたはあなたのままで素晴らしい!!」100%共感です。会社でも引き続き、伝えていきます。もっと多くの人に届けてほしいと思います。 ・認めることの難しさを知りました。
- ・体験されたこと、息子さんの手記の発表など、すごくわかりやすかったです。

★「加古川市 性の多様性の尊重に関する取組方針」に基づき、LGBTQ+に該当する人々が、自分らしく生きることができる社会の実現を目指し、「加古川市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度」が、令和5年7月1日から開始されます。

待ちに待ったプール開き



15日(木)は、プール開きの日でした。曇りの天気で水温が上がらず、少し寒かったようです。低学年(1,2,3年生)の授業の様子を見に行きましたが、入る前から子どもたちの弾んだ声が聞こえてきました。しかし、水泳の授業はときに命に係わる事態もありますので、はしゃぎすぎて教師の指示を聞いていない場合、厳しい注意も飛びます。今年初めての水泳の授業ですので、担当が足を水につけるところから段階を踏んで、丁寧な指導をしていました。終始子どもたちは、楽しそう

でした。16日(金)の3,4時間目は、4,5,6年生がプールに入りました。この日も曇っており、熱中症の心配はそれほどありませんでした。高学年ですので、深いほうのプールで泳ぐことを中心に行っていました。どんどん泳ぐ子、水が苦手なのか慎重に自分のタイミングでゆっくり泳ぎ出す子…。それぞれ去年より泳力がつくよう、がんばってほしいものです。

4年生 福祉学習を進めています

13日(火)の3,4時間目に、加古川市社会福祉協議会から2名の方に来ていただき、「福祉学習出前講座」を実施しました。テーマは「福祉ってなんだろう?」です。「〇×クイズ」で子どもたちの気持ちをほぐした後、車いすの人や目、耳が不自由な人たちは、どんなことで困っているかを考えました。「段差」「点字ブロックに置かれた自転車」「赤信号がわからずに渡ってしまう」→「どうしたら困っていることを解決できるだろうか」「バリアフリー」「ユニバーサルデザイン」についても、スライド



ドを活用して説明の後、ユニバーサルデザインについては、プラスチック定規、シャンプーやリンスのボトル、サランラップとホイルなど、実物を実際に触り、子どもたちはとてもわかりやすかったようです。今後も、福祉学習が進んでいきます。

SDGs 16 平和と公正をすべての人に

6月23日は、「沖縄慰霊の日」です。太平洋戦争末期、沖縄戦による日米両軍と民間人を合わせた死者は、約20万人。1945年6月23日に組織的戦闘が終結したとされ、沖縄県民の4人に1人が亡くなったとも言われています。世界には、今この瞬間も、紛争やテロなど

の争いごとや暴力で命を奪われたり、家族を失ったりするなどのつらく悲しい思いをしている人がいます。家や財産をなくし住む場所を追われる人も少なくありません。本校でも、子どもたちと一緒に平和について学んでいきたいと思っています。

